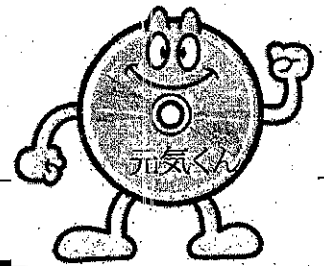


元気アップ塾だより

大阪市立梅香中学校

令和 8 年 1 月 1 日 NO 70 号



『絵馬』に願いを込めて

馬は人との感情の交流が細やかな動物です。幼いころより愛情をもって厳しく調教しないと人を噛んだり、蹴ったりするようになるそうです。また、もともと怖がりなのですが、静かに声かけをして、愛情を込めて飼育すると、その期待に応えようとするやさしさから、人と馬との感情交流が豊かになるそうです。

人間も同じではないでしょうか。最近、特に愛情や優しさが希薄になってきていると感じる。そんな人が多くなってきています。

【教育は愛なり】

教育の最大・最高の力は「愛」ではないでしょうか。満ちあふれた無償の愛情をもって子ども達の良さや可能性を引き出し、それを伸ばしてやりたいと思います。

【子どもたちは愛情を食べて生きている】

この言葉はわたしの大好きな言葉です。

《^{うまどし}午年考雑感》

◎馬耳東風……馬には迷惑な言葉です。馬の耳は前方にあるものとの距離を測るなど優れた機能をもっているようで、馬は決して無反応な役立たずではありません。「立てる仗馬」と言われるよう、人間こそ頑張れよと励ましてくれているのでは…。

◎午は逆らうなり…午年は、前例や固定観念にとらわれない発想が必要なのではないでしょうか。

→雑感その1 …競馬！。走る芸術品に魅せられてギャンブルにおぼれないよう、しかし、仕事はスピード感をもってやりたいものです。

→雑感その2 …馬術！。人馬は一体です。障害を乗り越え、困難に立ち向かうチャレンジ精神と勇気が必要です。

【最近の気づき】

相田みつおさんの「花はただ咲いて ただ散っていくからいい。」花はいい、ありのまま咲くから。私は子どもを信じ期待感をもって待っていることが大切だと痛感しています。

※元気アップボランティア募集をしています。梅香中学校へ連絡を下さい ☎06-6462-2171